

■ア 地域特性を生かし安定した雇用を創出する事業

事業No.	1	事業名	創業支援事業
事業内容及び寄附の使い道			
地域経済の活性化や雇用の創出、商工業の振興につなげるため、法人設立する際に必要な定款認証や登記費用等の諸費用、また個人事業主が起業・創業する際に必要な設備・備品等や広報費を補助し、市内での創業を支援します。 ■市内で新たに法人を設立又は個人創業する際の経費に対して補助金を交付します。 補助額（限度）：法人 20万円 / 個人 5万円（若者・女性は7.5万円） 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の地域経済活性化のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	2	事業名	新規出店促進事業
事業内容及び寄附の使い道			
新規の出店を促進することで地域経済及び地域社会の活性化を図るため、市内において新たに飲食店、小売店等の営業を開始する方を支援します。 ■新規出店促進事業補助金 市内の新規出店に係る店舗の新築や改修等工事費に対して補助金を交付します。 - 対象業種：飲食、小売、サービス業（一部対象外あり） - 補助率：最大40%（市内事業者が工事を行う場合） - 補助額：最大50万円（中心市街地への出店の場合） 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の地域経済活性化のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	3	事業名	商店街インキュベーション施設補助金
事業内容及び寄附の使い道			
閉店等により店舗数が減少する中、商店街を含めたまちなかを活性化していくためには、出店希望者を「新たな担い手」として呼び込む必要があると考えています。そのため、「新たな担い手」となれる方が一定期間、安価な賃料でお試し出店できる拠点を整備・運営しようとする民間団体を支援します。 ■商店街インキュベーション施設補助金 補助額：800万円 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の地域経済活性化のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■ア 地域特性を生かし安定した雇用を創出する事業

事業No.	4	事業名	西川林業の新たな担い手の発掘や育成支援
事業内容及び寄附の使い道			
森林は木材生産の場としてだけでなく、水や大気の循環を支え、生物多様性の保全やレクリエーションの場の提供など、様々な公益的機能を備えています。 しかし昨今、林業後継者の担い手不足等、様々な要因により、こうした森林の公益的機能を維持することが困難な状況となっています。 飯能市では、森林・林業の担い手発掘や育成支援のため、林業事業体と新規プレーヤーとをつなげる「はんのう森林プラットフォーム」の設置・運営及び、森林体験塾である「はんのう森林みらい塾」を、NPO法人埼玉ハンノウ大学と連携して行っており、事業の実施主体である埼玉ハンノウ大学に対して補助金を交付しています。 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 森林・林業に興味、関心を持つ人が少しでも増え、森林の適正な管理につながっていくよう、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
事業周知のチラシや「はんのう森林プラットフォーム」のホームページ等に寄附企業名を掲載します。			

事業No.	5	事業名	スマート技術の活用や森林集約化など森林経営の高度化による新たな雇用創出
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、スマート林業技術の導入や森林の集約化に係る人材を育成し、地域として森林・林業に関する基盤整備を図るため、器具の購入、講習の受講、資格の取得、ICT機器の購入や賃借、高性能林業機械の賃借等を補助し、林業事業者の活動を支援しており、市内で事業を行う林業従事者等に対し、器具の購入や資格の取得等に要する費用を補助しています。 ・補助率：50%/補助額：1件につき10万円まで（項目によって30万円まで） 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 森林施業の効率化や新たな雇用創出による西川林業の活性化のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
事業周知のチラシや市ホームページ等に寄附企業名を掲載します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	6	事業名	飯能第一小学校への公共施設の集約化・複合化など、老朽化が進む公共施設の整備公共施設の適正配置
事業内容及び寄附の使い道			
築約60年を迎える「飯能第一小学校」の校舎の建替えと、現在、飯能第一小学校内にある「放課後児童クラブ」、老朽化が著しい未耐震施設である「飯能中央地区行政センター」の複合化を予定しています。 「ひとづくり×まちづくり」～未来へつなげる地域の交流拠点～、という基本理念を掲げ、地域の核となるような複合施設を目指し、取組を進めています。 令和7年度は、建替え・複合化に向けての「実施設計」を行います。 その設計委託料として寄附金を活用させていただきます。 歴史ある飯能第一小学校が、新しい時代の学びを実現する学校施設として、地域の施設とともに生まれ変わります。 未来ある子どもたちの笑顔のために、また地域を支える企業として、ご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
飯能市教育委員会ホームページで寄附企業名を公表します。 対象となった学校の学校通信に寄附企業名を掲載します。			

事業No.	7	事業名	元加治駅周辺整備事業
事業内容及び寄附の使い道			
元加治駅南口の開設は長年の課題であり、元加治駅南口開設を含む元加治駅周辺整備事業（以下「本事業」という。）については、本事業を共同実施する入間市のほか、西武鉄道株式会社、駿河台大学などの関係機関と事業実施に向けて協議を進めてきました。 平成25年度に元加治駅南口駅前広場基本計画を作成し、令和4年度に同基本計画を一部修正した後、令和5年度に元加治駅南口駅前広場予備設計を実施し、駅前広場の位置・規模等の検討と合わせ、歩行者動線などのアクセス性、土地利用への影響、経済性を評価した結果、「自由通路＋橋上駅舎化」が総合的に最上位であったため、これを基本として進めることとなりました。 これらの検討経過を踏まえ、令和7年度から軌道上施設整備基本計画の策定を進めます。 事業期間：令和7年度～令和8年度 元加治駅南口の開設と合わせて南北自由通路を一連で整備することにより、駅南側の住民の利便性向上、阿須運動公園やトーベヤンソンあけぼの子ども森公園、駿河台大学などの文教エリアへのアクセスが大きく改善されます。 軌道上施設整備基本計画の策定に寄附金を活用し、本事業による整備を加速化させ、長年の課題解決と地域経済の活性化を図ります。 元加治駅周辺の整備、利便性向上と賑わい創出のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	8	事業名	土地区画整理事業の加速化、土地区画整理事業に合わせた上下水道の整備
事業内容及び寄附の使い道			
①都市の健全な発達（良好な都市環境・居住環境の確保）、②公衆衛生の向上（まちを清潔に保ち、快適で衛生的な生活を営むこと）、③公共用水域の水質保全（日頃の生活排水や汚水を浄化センターに集めてきれいにし、入間川や成木川の河川の水質保全を行うこと）を目的として下水道事業に取り組んでいます。主な内容は、下水道施設の土地区画整理地内の新規布設や既存施設の定期点検、老朽化が進んだ下水道管等の補修等を行っています。 土地区画整理事業地内での下水道管の新規布設に寄附金を活用させていただき、事業進捗を図ります。 皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	9	事業名	土地区画整理事業
事業内容及び寄附の使い道			
住みよい市街地の基盤形成を図るため、笠縫地区、双柳南部地区、岩沢北部地区、岩沢南部地区の4地区において、土地区画整理事業により住環境の整備を進めています。 当該地区は東飯能駅や元加治駅に近く利便性が高いことから、住環境の整備を進めることにより移住・定住人口の増加が見込まれます。また、地区内、地区間に配置された都市計画道路や幹線道路の整備は、地区内住民のみならず、一部地区外や市外からの交通ネットワークの一翼を成し、整備効果が非常に高いことから、効率的な事業推進に努めています。 一方で、いずれの地区も事業開始から30年以上が経過し長期化しているため、事業の一部見直しを行い、事業の早期完了を目指しています。 事業期間：昭和62年度～令和25年度 寄附金を活用し本事業を加速化することにより、生活環境の改善及び有効な土地利用を早期に実現します。 土地区画整理事業の推進のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	10	事業名	“農のある暮らし”「飯能住まい」制度の推進
事業内容及び寄附の使い道			
近年、東京都心を中心に郊外への移住需要が増える中、「飯能住まい」制度による本市の移住促進に向けた取組効果があります。平成28年度に開始した“農のある暮らし”「飯能住まい」制度により、80組253名の移住が決定（令和7年3月末現在優良田園住宅制度認定済み）しており、本市の定住人口の増加と地域コミュニティの維持、活性化に寄与しています。 「飯能住まい」制度の周知と飯能住まい事業補助金に寄附金を活用させていただきます。 自然豊かな本市への移住の後押しと地域の活性化のため、皆様からの温かいご支援をよろしくお願いします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 作成したチラシ等に寄附企業名を記載します。			

事業No.	11	事業名	空き家対策の推進
事業内容及び寄附の使い道			
市内で課題となっている空き家を有効活用することなどにつなげることで、地域の活性化を図ります。 「空き家バンク」事務に係る経費等に寄附金を活用させていただきます。 皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	12	事業名	中央公園の維持管理
事業内容及び寄附の使い道			
中央公園内の維持管理を適切に行い、安心、安全で魅力的な公園を維持していきます。また、公園施設の修繕や更新について、実施計画を立て、着実に実施します。 中央公園は、平成12年4月1日の開園から24年が経過していますが、現在も市民利用が多く、魅力的な公園となっています。公園の桜や老木化が顕在化しており、今後、多額の維持修繕費が見込まれます。 公園利用者の安全安心を確保するため、維持修繕事業に寄附金を活用します。 天覧山周辺では、近年のハイキングブームや商業施設があり、多くの市民や観光客が訪れています。中央公園をさらに魅力ある公園にすることを目標にしています。皆様の温かいご支援をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
工事施工段階では、工事看板に寄附企業名を記載します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	13	事業名	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の維持管理
事業内容及び寄附の使い道			
トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園内の維持管理を適切に行い、安心、安全で魅力的な公園を維持していきます。また、公園施設の修繕や更新について、実施計画を立て、着実に実施します。 トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園は平成9年7月1日の開園から27年が経過しており、令和6年度末までの来園者は442万人、年平均15万人来園しています。その外観や構造において、北欧童話の世界をイメージし、高い水準での維持管理を実施していますが、建物、園路等の施設の老朽化が顕在化しており、今後も多額の維持修繕費が見込まれます。また、立木も巨木化してきており、剪定や伐採等を行う必要があります。公園利用者の安全安心を確保するため、維持修繕事業に寄附金を活用します。 トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の基本理念は、「自然との共生、自我と自由の尊重」である。北欧の雰囲気を感じられる自然に囲まれたこの公園で、多くの子どもたちが自然とふれあい、学び、そしてのびのびと遊ぶことを通して、独自の個性を伸ばし仲間を思いやる心をもって成長できる公園を目指しています。皆様の温かいご支援をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
工事施工段階では、工事看板に寄附企業名を記載します。			

事業No.	14	事業名	市道1-3079号線（阿須小久保線岩沢工区）道路整備
事業内容及び寄附の使い道			
本路線は飯能市の都市回廊空間を構成する道路であるとともに、国道299号を挟み双柳南部地区と岩沢地区を結び、南北を縦断する重要な幹線道路です。 本路線整備により、市外からの流入交通とアクセス向上、ネットワーク化により、観光で訪れる方々はもちろん、岩沢地区の住民の利便性を高めることで、定住促進を図ります。さらには、本路線と接続する幹線道路とのアクセスも改善することから、観光客数の増加が期待できます。 市街地を南北に縦断する幹線道路が不足しており、地域住民の利便性や市外からのアクセスに不便をきたしています。また、市内南北に位置する観光交流拠点間の道路が複雑かつ不明瞭であり、本市の魅力が十分に発揮されていないため、寄附金を活用し早期に工事完了・開通させたいと考えています。 双柳南部地区と岩沢地区を結ぶ道路の整備延長（約0.22km、幅員：16m） 事業期間：令和4年度～令和8年度 飯能市の都市回廊空間を構成する道路の整備のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
工事の設置看板に寄附企業名を記載します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	15	事業名	市道1-3120号線（阿須小久保線双柳南部工区）道路整備
事業内容及び寄附の使い道			
本路線は飯能市の都市回廊空間を構成する道路であるとともに、国道299号を挟み双柳南部地区と岩沢地区を結ぶ、南北を縦断する重要な幹線道路です。本路線整備により、市外からの流入交通とアクセス向上、ネットワーク化により、観光で訪れる方々はもちろん、岩沢地区の住民の利便性を高めることで、定住促進を図ります。さらには、本路線と接続する幹線道路とのアクセスも改善することから、観光客数の増加が期待できます。 市街地を南北に縦断する幹線道路が不足しており、地域住民の利便性や市外からのアクセスに不便をきたしています。また、市内南北に位置する観光交流拠点間の道路が複雑かつ不明瞭であり、本市の魅力が十分に発揮されていないため、寄附金を活用し早期に工事完了・開通させたいと考えています。 双柳南部地区と岩沢地区を結ぶ道路の整備延長（約0.32km、幅員：18m） 事業期間：令和4年度～令和8年度 飯能市の都市回廊空間を構成する道路の整備のため、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
工事の設置看板に寄附企業名を記載します。			

事業No.	16	事業名	久下六道線の改良整備（無電柱化含む）
事業内容及び寄附の使い道			
都市計画道路久下六道線を整備することで、都市回廊空間から中心市街地へのアクセス向上、また、中心市街地における歩行者の回遊性を高め、中心市街地の賑わい創出につなげます。 年間観光入込客数の目標として、令和7年度までに交流人口480万人を目指します。 久下六道線整備に必要な幅杭設置や物件移転補償調査、土地評価、鑑定評価に係る委託費用に寄附金を活用させていただきます。 都市計画道路整備による中心市街地の賑わい創出のため、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	17	事業名	飯能河原及び周辺の利用環境の改善、整備
事業内容及び寄附の使い道			
飯能河原では市内外から訪れる観光客の無秩序な河川敷利用により、ごみの放置や騒音、交通渋滞などの周辺住環境に問題を抱えていましたが、飯能河原では、令和5年度から（一社）奥むさし観光協会における有料化事業の開始により改善しつつあります。しかし、この事業の対象外エリアにおいても同様の問題が起こり得るため、観光地清掃業務を委託しています。 観光地・市民の憩いの場としての快適な河川空間づくりを目指し、環境保全・維持のための観光地清掃業務を委託しています。更なる環境保全・維持のためこの業務に寄附金を活用させていただきます。 飯能市を代表する観光地であり、市民の憩いの場である飯能河原がきれいで快適な河川空間となるようご支援のほどよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
現地において看板等で寄附企業名を掲示します。			

事業No.	18	事業名	景観緑地指定地（吾妻峡と天覧山・多峯主山周辺）
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、吾妻峡と天覧山・多峯主山周辺の緑地を飯能市で景観緑地として指定しています。 飯能河原の上流域に位置する吾妻峡に遊歩道を整備しています。現在、地元自治会の協力をいただきながら河川敷の清掃活動を行っています。ハイキングやキャンプによる河川敷利用者が増加しており、地元自治会の負担が増加傾向にあります。また、遊歩道の簡易補修や落枝の恐れがある木の剪定などを業者に委託していますが、年々、遊歩道の一部や周辺に設置された案内看板に劣化が見られ始めています。 天覧山・多峯主山周辺に、景観緑地指定標識を設置しており、設置年度が古いものには、順次建替作業を行っています。 景観緑地に指定された土地の所有者に、景観緑地補助金として土地にかかる固定資産税相当額を補助します。 地元自治会による遊歩道周辺の清掃活動に対する報償金を支出します。 自然環境の保全と来訪者の安全に配慮した維持管理作業を実施します。 上記費用に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の中でも観光価値が高い飯能河原周辺や天覧山・多峯主山の豊かな自然風景を未来に残すために、ご協力をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
現地の看板に寄附企業名を掲載します。 市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	19	事業名	緑のトラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）
事業内容及び寄附の使い道			
緑のトラスト保全第4号地は、飯能河原下流域周辺の河岸緑地として、埼玉県から指定されています。 住宅地と近接しているため、トラスト地から延びた枝木が民地に越境するケースがあり、毎年、業者に委託し、剪定作業を行っています。トラスト地内の樹木が高木化しているため、風水害による倒木などの影響が懸念されます。 また、令和6年度には、トラスト地にハチの巣が営巣し、害虫駆除作業を事業者へ委託しました。 緑のトラスト保全第4号地として公有地化を図るための土地の鑑定をします。 自然環境の保全と近隣住宅等の安全に配慮した維持管理作業を実施します。 上記費用に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の中でも観光価値が高い飯能河原周辺や天覧山・多峯主山の豊かな自然風景を未来に残すために、ご協力をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
現地の看板に寄附企業名を掲載します。 市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	20	事業名	観光トイレの維持管理
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市は広い市域の中に観光スポットが点在しているうえ、その多くは山や川など自然資源を生かした観光地です。そのような自然資源の維持と観光利用を両立するためには、トイレを整備する必要があり、市内に観光トイレを多く設置しています。本市を訪れた方が観光トイレを快適に利用できるように、また自然環境を汚染しないようにするために、観光トイレの清掃やシャッター開閉等の施設管理を業務委託により実施し、観光地の美化と魅力アップを目指します。 きれいで快適な観光トイレを維持するため、トイレの清掃やシャッター開閉などの業務に寄附金を活用させていただきます。 きれいで快適なトイレは観光地の魅力アップに不可欠な存在です。観光事業の縁の下の力持ちとしてご支援のほどよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
現地において寄附企業名を掲示します。			

■イ 交流人口、定住人口の人の流れを加速させる事業

事業No.	21	事業名	「飯能まちなか未来ビジョン」の推進
事業内容及び寄附の使い道			
令和5年度に策定した「飯能まちなか未来ビジョン」に基づき、公民連携によりまちなかに森林文化都市とまちなかウォークアブルを推進し、車中心から歩行者中心への転換を図り、歩行者滞在空間の創出を図ることで、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりを目指します。また、地域の資源、既存ストック、低未利用地などを有効活用し、働く人、暮らす人、通う人など、多様な人々の滞在、交流を促進する環境の整備と、新たな暮らし方や働き方に対応していく将来持続可能なまちづくりの構築やエリア全体の価値向上を目指します。 本ビジョンの推進にあたり、各アクションプランの実行のため寄附金を活用させていただきます。 飯能のまちなかの活性化のため、皆様からの温かいご支援をお待ちしております。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	22	事業名	子ども医療費支給制度
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では保護者の経済的負担を軽減するとともに、子どもの保健の向上と安心して子どもを生み育てることができる環境づくりなど、福祉の増進を図ることを目的に、18歳年度末までの子どもに対する医療費等を支給しています。 県からの補助金もありますが、補助対象が限られているため、支給する医療費等に寄附金を活用させていただき、安定した制度にしたいと考えています。 切れ目のない子育て支援策を提供するため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	23	事業名	ひとり親家庭等医療費支給制度
事業内容及び寄附の使い道			
母子家庭や父子家庭、または親のいない子を育てている養育者家庭などの生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、18歳年度末（一定の障害があるときは20歳未満）までの児童とそれを監護する者（父、母、養育者）の医療費等を支給しています。 ※所得制限があります 県からの補助金もありますが、補助対象が限られているため、支給する医療費等に寄附金を活用させていただき、安定した制度にしたいと考えています。 切れ目のない子育て支援策を提供するため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	24	事業名	放課後児童クラブの運営
事業内容及び寄附の使い道			
市内で放課後児童クラブを運営する事業者に委託料及び補助金を交付しております。放課後児童クラブは小学校の敷地内の専用施設や余裕教室、児童館、公共施設等で活動しており、令和7年4月1日時点で23クラブ（支援の単位は28）あります。 全ての小学校区に設置されておりますが、利用児童数が増加しているため、新たな施設整備と職員の確保が課題となっております。 市内の放課後児童クラブ運営事業者に対し、委託料・補助金として交付することで放課後児童対策の充実を図ります。その委託料・補助金として寄附金を活用させていただきます。 放課後児童クラブは、保護者が就労等で家庭にいない世帯を対象に、小学校1年生から6年生までの児童を放課後や小学校の長期休業期間に、家庭に代わって適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る事業です。未来を担うこども達のために、温かいご支援をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	25	事業名	こどもの居場所づくり事業
事業内容及び寄附の使い道			
様々な困難な状況により孤立している学齢期以降のこどもを支援するために、こどもが安心して過ごせる家庭や学校以外のサードプレイスとして飯能市こどもの居場所づくり事業を実施しています。 一人ひとりのこどもが自分らしく成長できることを目的とした、こどもの居場所「ゆあスペース」を、専門的知見を有する一般社団法人に業務委託を行い運営しています。 上記事業の目的を達成するための委託料として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の切れ目のない子育て支援による「こども・若者が自分らしく成長できるまち はんのう」の実現のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 制度案内チラシ等に寄附企業名を記載します。			

事業No.	26	事業名	こどもの居場所づくり活動継続支援金
事業内容及び寄附の使い道			
こどもの居場所づくり活動団体の経済的負担を軽減し、事業の継続を支援することを目的としています。 身近な地域で、こどもの育ちを見守りながら安心して過ごすことのできる居場所を運営されている団体については、令和7年4月現在、市内に25団体程度を把握しています。その課題や活動を共有するために、飯能市社会福祉協議会と協働して「活動団体交流会」を実施し情報収集を図るとともに、活動実績のある団体へ、その事業規模に応じて支援金を交付するものです。 上記事業の目的を達成するための支援金に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の切れ目のない子育て支援による「こども・若者が自分らしく成長できるまち はんのう」の実現のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 制度案内チラシ等に寄附企業名を記載します。			

事業No.	27	事業名	生活困窮者自立支援事業・学習支援事業
事業内容及び寄附の使い道			
現に様々な理由で困窮している世帯で生活する中学生、高校生に対し、貧困の連鎖を断ち切るため放課後における学習の機会を提供し自立にむけた支援を実施します。 （１）学習支援補助員（教員資格）に係る人件費へ充当します。 現在、有償ボランティアにて実施しているが、教室運営のための人材の確保のために職員体制の見直しを図ります。 （２）学習支援サポーター（大学生）の確保（報償費）します。 （３）教材費・文房具の購入など、学習環境の整備します。 上記費用に寄附金を活用させていただきます。 進学を希望するものの費用を工面できず進学塾等に通うことができない生徒が存在します。世帯所得の格差のために教育機会に格差がある現状を打破し、貧困の連鎖を遮断するため、企業様からのご寄附により適切な人材の確保及び学習環境を整備します。将来を担う中学生の学力の向上、健全育成のため投資をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
事業実施にあたり広報等で寄附企業名を告知します。 配布物等へ寄附企業名を記載します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	28	事業名	加治小学校余裕教室改修工事及び保育所等施設整備
事業内容及び寄附の使い道			
放課後児童クラブの利用児童数が増加しており、待機児童の解消や大規模な児童クラブの環境改善を図るため、新たな施設の整備や補助金の交付しております。 今年度は、加治小学校の余裕教室を改修し、放課後児童クラブを増設します（令和8年4月開所予定）。また、放課後児童クラブを増設する民間事業者に対し補助金を交付します。 寄附金は加治小学校余裕教室改修工事及び保育所等施設整備事業補助金として寄附金を活用させていただきます。 放課後児童クラブは、保護者が就労等で家庭にいない世帯を対象に、小学校1年生から6年生までの児童を放課後や小学校の長期休業期間に、家庭に代わって適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る事業です。未来を担うこども達のために、温かいご支援をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
なし			

事業No.	29	事業名	美杉台児童館施設維持管理
事業内容及び寄附の使い道			
児童館や放課後児童クラブの施設維持や環境改善を図るため、修繕等の整備を行っています。今年度は、美杉台児童館（児童福祉法第40条の児童厚生施設）の空調設備更新工事を行います。 寄附金は美杉台児童館空調設備更新工事に寄附金を活用させていただきます。 平成10年4月に開設した美杉台児童館の空調設備が経年劣化により機能低下や不具合が発生しております。児童館を利用する児童や保護者が快適に過ごせるよう、早期着工に向けてご支援をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
なし			

事業No.	30	事業名	奨学金貸付事業
事業内容及び寄附の使い道			
義務教育を終了後、進学する学校に入学決定又は在学し、経済的な理由により修学が困難な者に奨学金（修学金または入学一時金）を無利息で貸与して、社会に貢献する有為な人材を育成することを目的としています。 ①修学金 ・高等学校等・・・月額2万円以内 ・大学等・・・月額3万円以内 ②入学一時金 ・大学等・・・20万円以内 上記のとおり奨学金に寄附金を活用させていただきます。 学資の支出が困難であるために、進学を諦めることなく学びたい意欲を叶えるため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	31	事業名	飯能市子どもインフルエンザ予防接種費用無償化事業
事業内容及び寄附の使い道			
子どもインフルエンザ予防接種費用無償化事業を実施することで、子育て世帯の経済的負担軽減と子どもの健康の保持増進を図ります。 インフルエンザ予防接種は、予防接種法では、任意接種に該当するため本来であれば、保護者が接種費用数千円（1回あたり）を負担します。本市では、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るために接種費用を無償化しています。その接種委託料に寄附金を活用させていただきます。 子育て世帯の経済的負担の軽減を図るために、あたたかいご支援をお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市内保育園・幼稚園、小・中学校への案内チラシに寄附企業名を記載します。 事業ポスターや市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	32	事業名	教職員研修事業
事業内容及び寄附の使い道			
第3期飯能市教育振興基本計画において、学びの共同体が創る「21世紀型の学校」目指し、一人の漏れもなく質の高い学びを保証する「学びの改革」を推進しております。 質の高い学びの実現に向けて、外部講師を招聘して教職員が互いの授業から学び合う授業研究を全ての学校で行い、創造的・探究的・協同的な学びが見られる教室が増えてきました。「主体的・対話的で深い学び」の推進に向け、教職員は絶え間ない学校研究、授業研究が必要となります。各校では、全ての教員が1年に1回以上授業を同僚・管理職に公開し、お互いの実践から謙虚に学び合っています。 学校研究・授業研究で授業公開を実施しております。その際に招く外部指導者の謝金に寄附金を活用させていただきます。 飯能市のこどもたちに対し、一人の漏れもなく質の高い学びを保証するために、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	33	事業名	スペシャルサポートルームの設置・促進
事業内容及び寄附の使い道			
不登校児童生徒の支援に向け、各学校における居場所づくりとして、スペシャルサポートルームの設置・促進を進めております。昨年度は、1校にスペシャルサポートルーム担当の支援員を配置し、今年度は3校増やし4校に配置しました。また、学校に足が向かない児童生徒に向け、教育センターの杉っ子ルームにも支援員を2名配置し、運営しております。支援の充実を図りながら、学びを多様化し、こどもの居場所づくりを推進していきます。 スペシャルサポートルームの支援員の人件費として寄附金を活用させていただき、設置の促進に努めていきます。 飯能市のこども、充実した教育のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	34	事業名	G I G Aスクールの推進
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、「誰一人子どもを孤立させず、質の高い学びを保障する創造的・探求的・協同的な学び」を全小中学校で実践することを目指しています。その学びの実現のため、県内でいち早く全公立小・中学校の児童生徒および教職員にタブレット端末を貸与し、LTE対応端末を導入しました。 タブレット端末を「教える道具」ではなく、児童生徒が「創造的・探求的・協同的な学び」に活用できる「学びの道具」として位置付け、文房具のように日常的に活用できるよう取り組んでいます。 上記の学びの実現をするためのタブレット端末のリース費用に寄附金を活用させていただきます。(特にLTEの利用維持に活用) 飯能市のこども、充実した教育のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	35	事業名	本物の自然に触れる楽しさを味わう森林環境教育の推進
事業内容及び寄附の使い道			
「水と緑の学習プログラム」を各学校が教育課程に位置づけており、本市の豊かな森林、清流をフィールドに、本物の自然に触れる楽しさと森林の良さを味わう活動に取り組んでおります。 森林環境教育に必要な教材の購入に係る費用（消耗品費）や講師の報償費などに寄附金を活用させていただきます。 飯能市のこども、充実した教育のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	36	事業名	放課後子ども教室事業（青少年健全育成事業）
事業内容及び寄附の使い道			
放課後子ども教室事業は、「学校の魅力を高める」・「児童に多様な学習機会の提供をする」取組です。放課後の子どもの居場所を学校・地域と共に創ることと同時に、地域に居ながらにして、一流の指導者から指導を受けられる機会を創出しています。また、今後三校目開校に向け事業の質を落とすことなく、より充実したものになりたいと考えています。 現在、技術力の高い指導者による質の高い指導により、充実した事業が実施されています。今後も質の高い事業を継続するため、事業に関わる費用に寄附金を活用させていただきます。 継続して、放課後の子どもの居場所を学校・地域と共に創ることと同時に、地域に居ながらにして、一流の指導者から指導を受けられる機会を創出していきたいと思っておりますので、皆様のお力添えを何卒よろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
放課後子ども教室の学期ごとのお便りに寄附企業名等を記載します。 市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 県の調査等に寄附企業名を明記します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	37	事業名	文化協会補助金
事業内容及び寄附の使い道			
市民の文化活動を支援し、発表の場を提供するとともに、生涯学習を通じて市民が主体的に文化活動に取り組める環境を整備しています。その一つに、飯能市文化協会への補助事業として補助金を交付しています。 寄附金は文化協会補助金へ寄附金を活用させていただきます。 幅広い年代を呼び込み、活気ある文化活動を継続できるよう皆様のお力添えを何卒よろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
文化協会ホームページで寄附企業名等を公表します。			

事業No.	38	事業名	指定文化財保存・管理事業
事業内容及び寄附の使い道			
本市には国、埼玉県、飯能市の指定を受けた文化財が109件所在します。これらの文化財を保存、継承していくため、本市では様々な取組を行っています。 まず、各文化財の所有者や管理者に管理費補助金を支給しています。 また、指定文化財を修理したり、管理のための事業をする際に、その事業に対して補助金を交付しています。郷土芸能の保存継承を行っている団体に対しての補助金交付をしています。 これら文化財の保存、継承にかかる経費に寄附金を活用させていただきます。 未来に伝えていく大切な文化財を将来にわたって確実に保存、継承していくため、皆様のお力添えを何卒よろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	39	事業名	「ホッケーのまち飯能」の振興
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、市民スポーツであるホッケー競技をさらに盛んにし、「ホッケーのまち飯能」を全国に発信することにより、郷土飯能を愛する人づくりと地域の活性化を図る取組を進めています。 小中高生のホッケー競技者を対象とした普及・強化事業を飯能ホッケー連盟に委託し、推進事業を実施します。 寄附金は飯能ホッケー連盟への委託料として寄附金を寄附金を活用させていただきます。 「ホッケーのまち飯能」の推進のため、皆様の温かい御支援をよろしくお願いします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	40	事業名	スポーツイベントの実施
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、市民の健康増進、体力づくりや市の魅力の発信、地域コミュニティの基盤強化、活力あるまちづくりにつなげるため、各実行委員会に委託し、「飯能新緑ツーマーチ（ウォーキング大会）」、「奥むさし駅伝競走大会」、「奥むさし中学校駅伝競走大会」のスポーツイベントを実施しています。 イベント開催のための委託料として寄附金を活用させていただきます。 元気で活力のあるまちづくりの推進のため、皆様の温かい御支援をよろしくお願い申し上げます。			
寄附企業名の公表方法			
特になし			

事業No.	41	事業名	学校施設内の樹木管理
事業内容及び寄附の使い道			
学校敷地内において老朽木の枝落下や倒木等による事故防止、落ち葉による近隣住宅への影響防止のため、伐採、剪定を実施します。 伐採や剪定を発注するための原資として寄附金を活用させていただきます。 近年、全国的に枝落下や倒木による事故で人命が失われる事例が報道されており、樹木管理は非常に重要な事業です。一方で、学校敷地内では樹木の本数が多く、高木の割合も高いことから樹木管理にかかる費用が高額となっており、学校からの要望全てには応えられていない状況です。 本事業を推進するために、是非ご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
飯能市教育委員会ホームページで寄附企業名を公表します。 対象となった学校の学校通信に寄附企業名を掲載します。			

事業No.	42	事業名	スポーツ施設の整備、環境改善
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市の都市公園運動施設は、指定管理者に管理運営業務を委託し、連携をして利用者の利便性の向上を図り、安心・安全な施設の運営を実施します。 各施設については、老朽化する施設の対応など、利用者が安心、安全かつ快適にスポーツやレクリエーションを楽しめる施設環境の整備等に努め、利用促進を図ります。 スポーツ施設の管理運営業務の委託料として寄附金を活用させていただきます。 スポーツ施設の安全な管理運営とサービス向上のため、皆様の温かい御支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	43	事業名	飯能市フィンランド協会等との連携による北欧文化交流の推進のための補助事業
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市国際交流協会（飯能市フィンランド協会）の事業に対し、補助金を支出することにより、フィンランド共和国の文化や芸術等を学び、心豊かな地域づくりへつなげることを目的とした活動を推進します。 飯能市の国際交流を担う飯能市国際交流協会（飯能市フィンランド協会）のフィンランド事業に対し、フィンランド共和国との交流事業が活発かつ継続的に行われるよう、飯能市が出している補助金に寄附金を活用させていただきます。 飯能市国際交流協会（飯能市フィンランド協会）との共催による、講演会等、事業の開催しています。今後もフィンランド共和国との交流事業が活発かつ継続的に行われるよう、温かいご支援をお願いします。			
寄附企業名の公表方法			
事業を開催するにあたり、協力として寄附企業名を掲載します。ただし、飯能市国際交流協会（飯能市フィンランド協会）と協議の上、決定します。			

事業No.	44	事業名	安心・安全で快適な学校施設の整備
事業内容及び寄附の使い道			
快適な授業環境整備、トイレ環境整備、学校敷地内への不審者対策として、空調設備改修、トイレ洋式化、防犯カメラの設置を実施します。 上記工事を発注するための原資として寄附金を活用させていただきます。 こども達が快適な環境で学校生活を送るために、毎年上記の様な工事を実施しています。工事費の一部として文部科学省から補助を受けておりますが、工事金額自体が高額となっており、学校からの要望全てには応えられていない状況です。 本事業を推進するために、是非ご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
飯能市教育委員会ホームページで寄附企業名を公表します。 対象となった学校の学校通信に寄附企業名を掲載します。			

事業No.	45	事業名	博物館が支援し、学習用タブレットを活用した子どもたちの質の高い学習プログラムの提供
事業内容及び寄附の使い道			
飯能GIGAスクールに対応した学習支援を行うため、市内小学校の3年生が当館に来館して行う社会科学習において、タブレットを活用したプログラムを実施します。また、オンラインでの出張授業も推進していきます。 小学生が博物館へ来館するための借り上げバスの代金として寄附金を活用させていただきます。 子ども達に良質な学びを提供するため、皆様の温かいご支援を何とぞお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 小学生見学时に寄附企業名をアナウンスします。			

■ウ 出産、子育てなどの若い世代の希望をかなえる事業

事業No.	46	事業名	多様な働き方に関する意識の醸成、男女共同参画の推進
事業内容及び寄附の使い道			
男女の個人としての尊厳を重んじ、社会の対等なパートナーとして、あらゆる分野で方針の立案や決定に共同で参画するとともに、互いに協力し合いながら、家庭、職場、地域活動等で、誰もがそれぞれの個性と能力を十分に発揮できるような環境をつくります。そのために、固定的な性別役割分担意識に捉われず、男女が共にいきいきと暮らすことができる社会とするための啓発を推進します。 例年、「男女共同参画週間」および「DV防止週間」に飯能市立図書館で開催する、図書の展示や映画会等の啓発活動に寄附金を活用させていただきます。 令和6年度「男女共同参画週間」では「防災」をテーマに飯能市立図書館で67冊の本を展示・貸出しを行いました。「DV防止週間」では、市内高等学校写真部に協力をいただき「暴力のない社会」をテーマに関連本の展示にあわせ、写真展を開催しました。社会のあらゆる分野で男女が平等に活躍し、共に責任を分かち合える社会を築くという意識づくりの機会を提供するため温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 展示を開催する際に寄附企業名を掲示します。			

事業No.	47	事業名	赤ちゃんスマイル事業
事業内容及び寄附の使い道			
0歳児の健やかな成長を願い、飯能市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象に、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、こどもの発育発達や、保護者の育児の悩みなどに対し早期に対応し、きめ細かい支援につなげることを目的としています。 本事業では、飯能市指定取扱店にて育児用品等の購入に使用することができる電子クーポン合計50,000円分を3回に分けて支給しております。また、支給時には保護者の悩みなどの相談や支援ニーズを聞き取り、子育て支援の充実を図っています。 上記事業の目的を達成するために寄附金を活用させていただきます。 飯能市の切れ目のない子育て支援による「こども・若者が自分らしく成長できるまちはんとう」の実現のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 制度案内チラシ等に寄附企業名を記載します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	48	事業名	交通環境の整備
事業内容及び寄附の使い道			
十分な幅員が確保されていない道路の改良や、砂利道の舗装新設により、市民生活における道路交通の安全性や利便性の向上を図ると共に、緊急車両の円滑な通行や、交流人口の増加に寄与する交通環境の整備を推進するものです。 上記事業に係る、工事請負費に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の道路交通の安全性、利便性の向上のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
工事看板に寄附企業名を記載します。			

事業No.	49	事業名	災害に強く、住みよい地域づくり
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、災害発生時に迅速な行動ができるよう、市や防災関係機関の災害に対する備えを強化するため、災害用備蓄物資や防災・減災に特化した資機材の充実を図るとともに、防災教育を実施し、市民の防災に対する理解を深めています。 防災・減災に特化した備品等の購入や自主防災会の育成のため、寄附金を活用させていただきます。 市民の生命・財産を守る災害に強いまちづくりを進めていきます。地域社会の一員として、企業の皆様のご支援、よろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	50	事業名	自助・共助・公助による防災力の向上
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、災害発生時に地域内において迅速な対応が図れるよう、訓練の実施に関する補助金の交付、防災士資格取得への補助を行い、自主防災組織の充実を目指しています。 また、各自主防災組織の実施する訓練がより実践的な内容になるようよう、自主防災組織リーダー養成研修を実施し、防災士による自主防災組織の訓練を通じた飯能市の自助・共助・公助による防災力の向上を目指します。 防災・減災に特化した備品等の購入や自主防災会の育成のため、寄附金を活用させていただきます。 災害時において、自らの生命は自ら守るを前提とし、我々行政と企業の皆様で地域社会の一員として防災に強いまちづくを進めましょう。皆様のご支援、よろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	51	事業名	住宅耐震化への助成
事業内容及び寄附の使い道			
安心安全なまちづくりを目指し、住宅の耐震化率95%に向けて、住民への啓発活動と、耐震改修への意識を高めます。 耐震性向上に向けた取組み（補助事業）や、住民の耐震意識の低下といった課題解決に向けて寄附金を活用させていただきます。 皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 案内チラシに寄附企業名を記載します。			

事業No.	52	事業名	交通安全施設の修繕
事業内容及び寄附の使い道			
道路照明灯や道路反射鏡、防護柵、路面標示などの交通安全施設について、老朽化している施設の修繕を進め、交通事故の減少、防止に努めることで、高齢者やこどもたちが安心・安全に生活できるまちづくりを推進するものです。 上記事業に係る交通安全施設の修繕料に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の道路交通の安全性確保のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	53	事業名	防犯灯の維持管理
事業内容及び寄附の使い道			
夜間における歩行者の安全及び犯罪の防止を目的として設置している防犯灯について、維持管理を行い、地域防犯の推進を図るものです。 上記事業に係る防犯灯の修繕料に寄附金を活用させていただきます。 夜間における犯罪のない環境整備のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	54	事業名	公共交通空白地有償運送事業
事業内容及び寄附の使い道			
地域特性を配慮した移動手段を確保し、地域住民福祉増進を図ることを目的に、公共交通空白地有償運送を実施するNPO法人等に対して運航経費等を補助し、運営を支援します。 (補助額・対象経費) ○初年度事業 500千円(10/10) ※事業開始年度のみ →通信関連機器、ドラレコ等の整備及び自動車保険加入に係る費用 ○設備整備事業 500千円(1/2) ※自動車保険は10/10 →通信関連機器、ドラレコ等の整備または追加及び自動車保険加入に係る費用 ○運行事業 500千円(1/2) →運送事業に必要な経費(人件費等) 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の移動手段を「まもり」「育て」「つくる」ために、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
飯能市地域公共交通対策協議会(事務局：飯能市)で寄附企業名を公表します。 ※協議会の内容は市HPにて公表			

事業No.	55	事業名	地域乗合交通事業
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市乗合ワゴン運行事業の維持及び円滑な実施を目的に、運行事業者に対して運行経費等を補助し、運営を支援します。 (補助額) 補助対象経費－経常収入＝補助額 (対象経費) ○輸送原価：人件費、車両等購入費、燃料油脂費、車両修繕費、保険料、運行関連設備補修・更新費 ○一般管理費：人件費、その他経費 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の移動手段を「まもり」「育て」「つくる」ために、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
飯能市地域公共交通対策協議会(事務局：飯能市)で寄附企業名を公表します。 ※協議会の内容は市HPにて公表			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	56	事業名	地域支線交通事業
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市乗合ワゴン運行事業の維持及び円滑な実施を目的に、運行事業者に対して運行経費等を補助し、運営を支援します。 (補助額) 補助対象経費－経常収入＝補助額 (対象経費) ○輸送原価：人件費、車両等購入費、燃料油脂費、車両修繕費、保険料、運行関連設備補修・更新費 ○一般管理費：人件費、その他経費 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の移動手段を「まもり」「育て」「つくる」ために、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
飯能市地域公共交通対策協議会（事務局：飯能市）で寄附企業名を公表します。 ※協議会の内容は市HPにて公表			

事業No.	57	事業名	清流保全
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市は、一級河川の入間川、高麗川、成木川を有し、河川を有する地域では、川遊びやバーベキュー、キャンプ等の観光客が楽しめる場所があり、多くの方が本市の清流を求めて遠方から訪れています。このように地域に引き続き来飯していただくためには、清流を今後も保全していくための施策が必要です。 山間地域等には下水道が整備されておらず、生活雑排水の河川への流入を防ぐためには、合併処理浄化槽の設置が急務であることから、合併処理浄化槽の設置及び維持管理並びに生活雑排水の清掃にかかる費用に対して補助をしています。また安全な水質を保つため、河川水質調査を行っています。 加えて清流に生息する生物を守るためにコクチバス等の特定外来生物の駆除を行う必要があります。 河川水質に影響を及ぼす生活雑排水を減らすための合併処理浄化槽への転換を進めるため転換の際の補助金の支給と、定期的な維持管理を怠ると期待する機能が発揮できないことから法定検査、清掃、保守点検を対象とする維持管理補助金を交付しています。 生活雑排水を処理する簡易沈殿槽や吸込み槽の清掃を行った場合、補助金を交付しています。 河川を有する地域に位置する自治会が河川清掃を行った場合、補助金を交付しています。 河川の水質検査を定期的実施し、河川の現状を把握します。 市内の河川に住むコクチバス等の駆除を行う漁業協同組合に対して補助金を交付しています。 上記の費用に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の清流を今後も観光資源として活用していくために、ご協力をお願いします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	58	事業名	ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、国が令和2年10月に宣言した「2050年カーボンニュートラル」を達成するために、他のダイアプラン構成市（所沢市、狭山市、入間市、日高市）と令和3年2月15日に「ゼロカーボンシティ共同宣言」を表明しており、令和32年（2050年）までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指しています。 二酸化炭素の排出量実質ゼロを実現するために、住宅用太陽光パネルを設置した際の補助金の交付をすることで再生化のエネルギー導入促進やを小中学生を対象とした環境ポスターコンテスト等を実施することでゼロカーボンシティの啓発しています。 環境ポスターコンテスト事業と住宅用省エネ設備推進補助金事業に寄附金を活用させていただきます。 2050年までに日本全体が二酸化炭素排出量をゼロを目指しています。飯能市を含むダイアプラン構成市はゼロカーボンシティを目指して尽力しています。飯能市と共に二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指してご協力お願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	59	事業名	森林整備
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、パリ協定のCO2削減目標における森林吸収源対策として、市内で森林施業を行う事業者等に対し、間伐や木材の搬出、森林作業道の開設等に必要な経費を補助しています。 ■ 市内で事業活動を行う林業事業体等に対して補助金を交付します。 補助率：9/10（一部メニューは10/10） / 補助金額：標準経費×補助率 また、市内の約8割を占める人工林を整備し、広葉樹も生育できる森林（針広混交林）へ誘導するための取組も推進しています。 ■ 市有林での強度間伐、シカ柵の設置、水資源のモニタリング等を行います。 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただき他、市有林整備の委託料としても活用させていただきます。 ゼロカーボンシティの実現に向け、森林のCO2吸収能力を高める取組に対し、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	60	事業名	はしらベンチの設置
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、市域の75%を占める森林の循環利用と森林をより身近に感じることができるまちづくりを推進するため、「はしらベンチ」を駅前やバス停などの人が集まる場所に設置しています。 「はしらベンチ」は、定期的に柱材（座面）を交換し、炭素固定量の増加を図るとともに使用後の柱材の再利用も行っています。 「持続可能な社会の実現」や「カーボンニュートラル」に寄与する取り組みと「森林を身近に感じられるまちづくり」の両立を行っています。 ■はしらベンチ設置台数 80基 上記のとおり、はしらベンチの設置に寄附金を活用させていただき、木材を活用したまちづくりにも活用させていただきます。 ゼロカーボンシティの実現に向け、炭素固定量の増加を図る取組に対し、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	61	事業名	包括的支援体制の整備
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、令和8年度事業開始を目指し、包括的支援体制の整備（重層的支援体制整備事業への移行準備）を行っています。 これにより、複合化・複雑化した課題をもつ方を適切な支援へつなぐことができるようにし、地域共生社会の実現を目指していきます。 市主催で実施する「多機関協働推進のための研修会」開催費及び職員の人件費に寄附金を活用させていただきます。 飯能市民の「ふだんのくらしのしあわせ」づくりにご協力をお願いします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	62	事業名	地域の居場所・交流の場づくり事業
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市では、飯能市地域福祉計画に基づき、地域住民の協働と連携による地域福祉を推進するため、地域福祉活動を行う団体（地域福祉推進組織）に対し、補助金を交付しています。 補助額（限度）：設立初年度 30万円 / 次年度以降 10万円 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市民の「ふだんのくらしのしあわせ」づくりに御協力をお願いします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	63	事業名	飯能市国民健康保険人間ドック検査料助成
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市国民健康保険に加入している35歳から74歳までの方で国民健康保険税の未納がない方に対し、人間ドックの検査料の一部（23,750円）を助成しています。 交付金等により一部が助成もされていますが、助成する費用の一部に寄附金を活用することによって、安定した制度にしたいと考えています。 健康のまちづくりを推進するため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	64	事業名	飯能市後期高齢者医療人間ドック検査料助成
事業内容及び寄附の使い道			
後期高齢者医療に加入している方で後期高齢者医療保険料の未納がない方に対し、人間ドックの検査料の一部（23,750円）を助成しています。 補助金等により一部が助成されていますが、助成する費用の一部に寄附金を活用することによって、安定した制度にしたいと考えています。 健康のまちづくりを推進するため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	65	事業名	Wi-Fi設置・維持管理
事業内容及び寄附の使い道			
市役所本庁舎1階、市役所本庁舎別館1階、地区行政センター（13館）、飯能観光案内所、飯能駅観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、こども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、カフェピスト（トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園内）、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーに設置する公衆無線LANアクセスポイントを整備し、維持管理を行っています。施設利用者、国内外の観光客がWi-Fiを利用し、飯能市での生活、観光をより快適に過ごせることを目的としています。また、指定避難所に多く設置しており、災害時の情報収集手段としての活用も目的としています。しかし、Wi-Fiの範囲が施設全体を網羅できていないことからアクセスポイントを増設し、利用できる範囲を広げることが利便性向上には必要であること、設置個所数が多いため、サービス維持のために維持管理コストについて多額となっていることが課題です。 アクセスポイントを増設し、利用できる範囲を広げることが利便性向上を図る費用として寄附金を活用させていただきます。 また、市民、観光客へのサービス維持、災害時の情報収集手段としてWi-Fiを維持管理するための費用として寄附金を活用させていただきます。 飯能市のデジタルを活用した地域活性化に応援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	66	事業名	飯能市ご当地アプリの運営
事業内容及び寄附の使い道			
飯能市ご当地アプリは市内在住者、来飯者に対し、イベント情報を発信するとともに、アプリのスタンプラリー機能を活用したイベントを実施しています。 また、電子申請や地理情報システム、各種防災情報へのアクセスなどデジタルの恩恵を受ける基盤としても活用しています。 更なる機能強化や利便性向上のためにはアップデート費用がかかるため、毎年のアップデートはできていない状況です。 機能強化、より利便性の高いアプリへのアップデートや維持管理のために寄附金を活用させていただきます。 飯能市のデジタルを活用した地域活性化に応援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	67	事業名	飯能市GISポータルサイトの運営
事業内容及び寄附の使い道			
来庁して閲覧する必要があった本市保有の地理情報（ウォーキングマップ、都市計画情報、防災情報など）をパソコンやスマートフォンで見られる飯能市GISポータルサイトを公開しており、それにより利用者の来庁による負担を軽減を図っています。 地理情報は変更が毎年発生するものも多く、利便性維持のために最新情報への更新や更なる利便性のために新たな地理情報の公開が必要です。 利便性が高い地理情報を提供できるようにデータの更新及び維持管理費用に寄附金を活用させていただきます。 また、更なる利便性向上のための新たな地理情報の公開費用に寄附金を活用させていただきます。 飯能市のデジタルを活用した地域活性化に応援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	68	事業名	障害の有無に関わらず、すべての人が尊重しあいながら共生する社会の実現
事業内容及び寄附の使い道			
本市では昨年、「飯能市手話言語の普及及び障害の特性に応じた多様な意思疎通の利用の促進に関する条例」を制定し、手話が言語であるとの認識に基づく手話言語の普及、障害の特性に応じた多様な意思疎通手段が利用しやすい環境の整備が進み、全ての市民が障害の有無にかかわらず誰もが安心して生活できる地域共生社会の実現を目指すこととしています。 その一環として、本年度、条例の趣旨や取組を紹介するリーフレットを作成し、広報「はんのう」と同時配付（約27500部）を行います。 上記のリーフレットの作成に要する費用に寄附金を活用させていただきます。 障害の有無にかかわらず誰もが安心して生活できる地域共生社会の実現をするため、市、市民、事業者が一体となった取り組みの推進にご協力をお願いします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	69	事業名	重度心身障害者医療費支給制度
事業内容及び寄附の使い道			
重度心身障害者やその家庭の経済的負担の軽減や福祉の増進を図るため、重度心身障害者に対する医療費等医療費等を支給します。（※所得制限があります） 県からの補助金もありますが、補助対象が限られているため、支給する医療費等に寄附金を活用させていただき、安定した制度にしたいと考えています。 心身に重度の障害がある方の保健の向上と福祉の増進及び経済的負担を緩和するため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	70	事業名	焼却灰等処理事業
事業内容及び寄附の使い道			
クリーンセンターでは循環型社会の形成に資するため、事業系を含め飯能市の一般廃棄物を焼却し発生する熱については、熱回収をし発電をおこなっております。更に本事業では、最終的に生じる焼却灰及びばいじんをセメント原料や人工砂などに適正に再資源化することによって、リサイクルの推進や最終処分量の低減をすることで最終処分場の延命化を図っています。 上記事業の処理経費（運搬・処分）に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の資源循環社会への取り組みのための皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	71	事業名	クリーンセンター施設整備事業
事業内容及び寄附の使い道			
クリーンセンターは飯能市で発生するごみを適正に処理をする施設であり、滞ることがあってはならない重要なインフラです。本事業は、一般廃棄物を焼却し熱として回収する施設の包括的整備を適宜行うことで、廃棄物の適正な処理及び施設の安全な運営を安定して行うことを目的として実施しております。 上記事業の整備費用（整備委託料）に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の資源循環社会への取り組みのための皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	72	事業名	不法投棄対策事業
事業内容及び寄附の使い道			
本市は、豊かな自然環境に恵まれています。が、広大で人気のない山間地域への不法投棄が後を絶たない状況です。不法投棄は、里山の美しい景観を損なうだけでなく、河川への投棄は生活環境へ影響を及ぼす恐れもあるため、課題となっております。 そのため、市では、不法投棄の未然防止を目的に警察OBのパトロール員による監視や不法投棄禁止看板の設置、監視カメラの運用など、不法投棄の根絶に向けた対策に取り組んでいます。 不法投棄監視パトロール員の人件費、不法投棄禁止看板の購入費、監視カメラのリース料などに活用させていただきます。また、クリーンセンターへ持ち込まれる不法投棄物には適正な処理が困難な物（適正処理困難物）が多いため、その処理委託料に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の豊かな自然環境は、人々の生活に多くの恵みを与えるものであり、安定的な保全が必要です。この環境を次世代にもしっかりと引き継いでいけるよう、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	73	事業名	ごみ減量・リサイクル推進事業
事業内容及び寄附の使い道			
本事業は、資源循環型社会の形成を推進するため、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の趣旨に則った様々な啓発事業を実施するものです。 内容としては、市民に委嘱してごみの減量化・資源化の推進を図る廃棄物減量等推進員制度や生ごみの減量策として生ごみ処理器はんのうキエーロ購入費補助制度、資源物の集団回収を実施する団体への補助制度などを実施しています。その他、通年で施設見学会や3R講座、リユース品販売会やフードライブなど各種事業を実施することで、3Rに関する意識の醸成に努めています。 上記の様々な取り組みに寄附金を活用させていただきます。 地球環境の今そして未来を考える時、資源循環の趣旨に基づく取り組みは今後益々重要性を増してきます。本市の取り組みを更に推進させるためにも、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。 配布する掲示物等に寄附企業名を掲載します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	74	事業名	安全で快適な観光地づくり
事業内容及び寄附の使い道			
近年、全国的に発生している「ナラ枯れ」の被害は飯能市内では令和2年に初めて確認されました。ナラ枯れ被害を受け枯死した樹木は、枯死後1～2年で小枝が、3年程度で大枝が落ち、5年後には倒木に至る根返りを起こす可能性があると考えられます。枯損木の伐採作業が追い付かず、現状においては市民および観光客の安全を確保できない箇所は通行止めをしている箇所もあることから、エコツーリズムなど自然の魅力を生かした観光事業に影響が出ています。 ナラやカシなどの広葉樹林は里山らしい景観をつくり、本市の魅力的な観光地に多く存在しますが、ナラ枯れ被害を受けて市民や観光客が危険にさらされています。枯損木の伐採をすることで安全で快適な観光地づくりを進めていきます。その伐採費用に寄附金を活用させていただきます。 飯能市の豊かな自然を活かした登山やアウトドア活動が安全に行えるようご支援のほどよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	75	事業名	市有林の枯損木の伐採
事業内容及び寄附の使い道			
全国的な広がりを見せるナラ枯れ（ナラ類萎凋病）は、飯能市内においても全域で確認されており、枯損木によるハイキング客等への被害が懸念されています。 飯能市では、市有林内のハイキングコース周辺を中心に枯損木を伐採し、ハイキング客の安全を確保する取組を進めています。 市有林の枯損木を伐採する委託業務を行っています。その委託料として寄附金を活用させていただきます。 飯能市を訪れる人に安心してハイキング等を楽しんでもらうため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	76	事業名	住宅リフォーム工事への助成
事業内容及び寄附の使い道			
住宅リフォーム工事への助成を行うことで、市民の住環境の向上による定住促進につながることを目的としています。また、住宅リフォーム工事における市内事業者の活用で市内経済の活性化を目指しています。 ●住宅リフォーム事業補助金 ・補助率：5% ・補助額：最大3万円 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 飯能市の地域経済活性化のため、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

事業No.	77	事業名	使用済み小型家電拠点回収事業
事業内容及び寄附の使い道			
使用済み小型家電の再資源化と適正な分別を目的に公共施設へ使用済み小型家電回収ボックスを設置し、拠点回収を行っています。近年排出される小型家電には、発火事故などで問題になっている充電式電池を使用している物も多いため、現在使用している木製の回収ボックスを金属製のボックスに変えていきたいと考えています。 ※市役所別館や地区行政センター9カ所に設置。ボックス9基のうち2基スチール製。7基が木製。 スチール製回収ボックスの購入に寄附金を活用させていただきます。 使用済み小型家電の安全安心な回収を目指します。皆様の温かいご支援よろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
回収ボックスに寄附企業名を掲示します。 市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			

■エ 安心して住み続けられる地域をつくる事業

事業No.	78	事業名	給水施設の整備
事業内容及び寄附の使い道			
給水区域外にお住まいの皆様が飲料水を安定的に供給できるよう給水施設の整備等に対して補助を行っています。 (補助率及び限度額) ・給水施設の新設、修繕 費用の8割、限度額：給水戸数1戸につき130万円 ・水源の維持管理 費用の5割、限度額：給水戸数1戸につき5万円 ・水質検査 費用全額 年2回まで 上記のとおり、補助金として寄附金を活用させていただきます。 未給水地域で生活される方が飲料水を安定して供給できるよう、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。			
寄附企業名の公表方法			
市ホームページ（事業ページ）で寄附企業名を公表します。			